



明日を信じて

新潟市立潟東小学校 平成30年5月18日発行 第2号
「明日(あす)を信じて」は校歌のサブタイトルです

自己実現, 自己有用感, 達成・克服の「笑顔」

校長 篠宮 敏明

風薫るさわやかな季節を迎えました。学校では、5月26日(土)の運動会を目指し、その準備や練習、そして体力・健康づくり活動に取り組んでいるところです。

さて、学校だよりや学校説明会で、今年度の学校経営について説明させていただきました。さっそく感想をお寄せいただき、また子どもたちの支援にお力添えを賜り、皆様のお気持ちに感謝・感激しています。

学校経営の具体的な方針についてお示しします。保護者の皆様、地域の皆様に、潟東小学校の教育について一層のご理解をいただき、さらなるご支援・ご協力を賜りたいと考えております。よろしくお願い申し上げます。

1 「自己実現の笑顔」を保障する「学習指導」を推進します

- 「分かる授業」「できた喜びのある授業」の日常化を目指し、授業力向上を学力向上の柱とします。教職員相互の「磨き合い」を進めるとともに、外部の指導・評価を授業に生かします。一人一人に分かりやすい授業(UDL:学びのユニバーサルデザイン)を意図した授業を進めます。
- 保護者の皆様、地域の皆様、関係機関・諸団体のお力を学習指導に活用してまいります。ゲストティーチャーによるご指導、ボランティアによるご支援の充実を図ります。家庭学習と読書習慣の定着・充実を図るため、家庭・地域・潟東中学校との行動連携を推進します。

2 「自己有用感の笑顔」を実現する「心の教育」を推進します。

- 自律性・社会性を育む活動を教育課程に位置付けます。「にじいろ班(異学年グループ)」での活動の充実を図り、リーダーシップ、フォロワーシップの育成を図ります。いじめ・差別をしない・許さない実践的態度を育成するために、人権教育・同和教育を推進します。
- 豊かな心の育成、いじめ見逃しゼロを目指し、授業の公開、たより・保護者会や地域の会合等での広報・啓発を進めます。地域の皆様がゲストティーチャーにお呼びする授業、地域の皆様から参加していただく体験的活動を進め、また地域のボランティア活動への参加を促します。

3 「達成・克服の笑顔」を支える「体力・健康づくり, 食育」を推進します。

- 体力と気力の醸成をねらい、学校行事と関連させた体力づくり活動の充実を図ります。子どもたちの目標設定・取組・評価の指導・支援を大切にします。養護教諭・栄養教諭の専門性を活用した健康教育・食育を推進し、健康についての関心を高めます。
- 体力テスト、健康、食に関する指導の状況を保護者の皆様、地域の皆様に発信し、共に体力・健康づくり活動を推進してまいります。公民館・各種団体が主催する体育・保健イベントへの参加、スポーツ少年団等への加入を勧め、体力・健康づくり、食育の機会を拡充します。

運動会も、学校経営方針や教育活動の状況をご覧いただく大切な機会です。子どもたちは、自分とチームの目標を目指し、仲間や先輩・後輩と力と心を合わせ、競技に、演技に、応援に、そして係活動に全力を注ぎます。保護者の皆様、地域の皆様のご来校をお待ちしております。子どもたちへのあたたかなご声援をお願いいたします。